

日本ロールシャッハ学会主催

第13回 ロールシャッハ研修会（第2号通信）
—個別的な理解をどのように心理療法に繋げるのか—

寒い日が続きましたが、冬もそろそろ大詰めです。会員の皆様におかれましてはますますご清栄のことと存じます。さて、夏の研修会第2号通信をお届けいたします。ロールシャッハ法は誕生以来ついに100年を迎えます。この技法が長きにわたって生き残っているのは、臨床現場での個々のクライアントの在り方を示し、臨床に有益であり続けたからに相違ありません。今回、個々のロールシャッハ法の理解をどのように臨床的に、そして心理療法に活かしていくのかを考えたいと思います。講師の先生方はいずれも臨床経験が豊富な方々です。加えて、今回の全体会はミニシンポ形式で行い、より学びを深めたいと考えています。

7月の暑い時期になりますが、多くの方のご参加をお待ちしております。

2020年2月吉日 研修会準備委員長 高橋 昇

・・

◇研修会プログラム◇

日時：2020年7月5日（日）10：00～16：40

日程：受付：9：30～10：00

分科会	午前	10：00～12：00	（12:00～13:00 昼休憩）
	午後	13：00～15：00	（15:00～15：15 移動・休憩）

ミニシンポジウム 15：15～16：40

場所：ウインクあいち（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

定員：140名（各コース45名程度 先着順）

受講資格：「臨床心理士」「公認心理師」有資格者、臨床心理学や精神医学を専門とする
専門職もしくは大学院生で守秘義務を課せられている方。

参加費： 日本ロールシャッハ学会正会員 5,000円
大学院生 2,000円
非会員 7,000円

・・

<分科会のテーマと講師>

A～Cのいずれかの分科会に参加していただきます。会場の都合上、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

A：「心理アセスメントのスーパーヴィジョン」 講師：高橋靖恵先生（京都大学）

心理アセスメントが適切に心理療法に活かされるために、実施からフィードバックまでが

スーパーヴィジョンの対象となります。まだ研修を積み重ねていきたいと考えている若手の臨床家が、現場で新人指導に当たることも想定されます。本コースでは、ライブスーパーヴィジョンを通して、現場の指導者を含むスーパーヴァイザーとスーパーヴァイジー双方を対象に研修機会を提供できればと考えます。ロールシャッハ法を含むテストバッテリーを組んで実施された心理アセスメントの素材を提供してくださる方を、広く募集します。

B:「ロールシャッハ法の結果をどう活用するかー検査結果報告書の作成とフィードバック、その活用を考えるー」 講師：青木佐奈枝先生（筑波大学）

ロールシャッハ法は数量分析と質的分析の両面からその人物の人となりや記述し理解するアセスメント手段である。そして、ロールシャッハ法から見出された仮説はその他の臨床情報を重ねた時に、より立体的にその人物を浮き上がらせ、支援の筋道が見えうるものとなる。ロールシャッハ法から見出した結果をどのようにまとめ、そして誰にどのように伝え、いかなる役に立つのか、支援のあり様を検討していきたいと思えます。ロールシャッハ法を含むテストバッテリーでアセスメントを行った事例（できれば継続事例）を募集いたします。

C:「ロールシャッハ法の心理療法への関わり」

講師：古井由美子先生（愛知医科大学病院）

ロールシャッハ法は、診断の補助や心理療法の見立てなどのアセスメントに使用されるだけでなく、1枚1枚の図版への反応にクライアントの日常が見事に表現されており、そこから対人関係のかかわり方のヒントがあったり、時には心理療法のよりどころとなることもあります。今回は、前半はロールシャッハ法の継起分析を中心に、対人関係のかかわり方のヒントを反応からどのように読みとるのかを考え、後半はグループワークを用いながら、事例を基にロールシャッハ法と心理療法の関連について一緒に考えていきたいと思えます。ロールシャッハ法と心理療法を行っている事例を募集いたします。

【ミニシンポジウム】

「ロールシャッハ法による理解を臨床に繋ぐ」

シンポジスト：分科会各コースの講師の先生方

コメンテーター：渡辺雄三先生（人間環境大学）

司会：高橋昇先生（愛知淑徳大学）

*コメンテーターの渡辺雄三先生は愛知県の病院心理臨床家、及びロールシャッキアンの先達で、人間環境大学大学院で教鞭を執る傍ら、ユング心理学に拠りながら長年開業心理療法家として現場で実践しておられます。

□ 分科会検討事例の募集について

A・B・C各コースの検討事例を1件ずつ募集いたします。

事例発表希望者は事例の概要を200字程度でまとめて、2020年5月6日（水）までに

メールにてお申し込み下さい。(宛先：rorschach.nagoya2020@gmail.com)

なお、メールには①所属、②連絡先、③ロールシャッハ経験年数を記載して、個人情報に配慮の上、Microsoft ワード形式にてパスワードを設定してお送り下さい。

□ 参加申し込み方法

日本ロールシャッハ学会HP (<http://jsrpm.jp>) より、「各種情報の紹介」⇒「日本ロールシャッハ学会主催 第 13 回ロールシャッハ研修会 (名古屋)」⇒「申し込み専用サイト」にてお申し込み下さい。下記 URL より直接でも結構です。

参加費は下記にお振り込み下さい。参加のご案内はメールでお知らせいたします。

【ゆうちょ銀行】(普通 記号 12400 番号 02044831)

「ニホンロールシャッハガツカイシュサイケンシュウカイ」

*備考欄に①住所、②氏名、③所属、④会員、非会員、院生の別をお書き下さい。

なお、一度振り込まれた費用は返金できませんので、ご了承下さい。参加費の振り込みをもって申し込み完了とします。

参加申込期限は 2020 年 6 月 5 日 (金) です。受付は先着順とします。

申し込み専用サイト URL : <https://forms.gle/Zco5EaKma9HHjyUf8>

(2020 年 2 月 25 (火) よりアクセスしていただけます)



□ 受付について

メールにてお送りする「受講者証」を印刷してお持ちください。受付は各分科会会場にて行います。分科会会場は当日掲示でご確認ください。クロークはありません。

□ 昼食

分科会会場で飲食することは可能です。名古屋駅の近くですので、周囲に飲食店などは多くあります。

□ 日本臨床心理士資格認定協会教育・研修規定別項第 2 条 (3) にある研修ポイント (2 ポイント) が認められています。

□ 問い合わせ先 Email : rorschach.nagoya2020@gmail.com

※件名に「第 13 回ロールシャッハ研修会」と入れて下さい。事例発表申し込みも同様です。

□ ウィンクあいちへのアクセス

「JR名古屋駅」より徒歩 5 分 <裏面に地図>



ウインクあいちの地図 (<https://www.winc-aichi.jp/access/>)